



お知らせ

「いきいき市民塾」を実施しました

伊奈庁舎地域推進課

☎58・2111（内線1303）

市では今年度、高校生以上の方を対象に、市内の市民活動団体で活動を体験する取り組み「いきいき市民塾」やってみよう！を後押しする1日市民活動体験」を企画・実施し、11人の方が参加してくださいました。

『読み聞かせ「虹の会」』では、豊小学校の朝の読み聞かせ会の時間に一般の方1人、図書館の定例おはなし会で伊奈高校演劇部の3人が読み聞かせの体験を行いました。4人とも初めての読み聞かせとは思えないほど落ち着いた様子で絵本を読み、子どもたちも真剣に聞き入っていました。

参加者の声

○緊張したが、子どもたちは静かに耳を傾けてくれて、無事に読み終えられた。とてもいい経験になった。

○勉強になったし、楽しかったのでまたやってみよう。

○読み聞かせ「虹の会」の声が参加者が子ども達の反応のよさに喜んでいてよかった。また一緒にやってみよう。

○普段なかなか関わることができない高校生と一緒に読み聞かせをすることができ、元気をもらった。

また、「傾聴ほほえみ」での体験では、介護施設のデイサービス利用者の方とお話をしました。参加者・施設利用者ともに

リラックスした様子で、会話を楽しんでいるようでした。

「つくばみらいエキストラの会」での体験では、ワークショップイン江戸にて、実際にエキストラとして参加している方や過去に撮影を行った場所を見学し、エキストラとして撮影参加する際のイメージを膨らませました。参加者は、役になり切るエキストラの皆さんに驚いていました。

この体験をきっかけとして、市内にあるたくさんの方の素晴らしい市民活動団体で活動する方が増えていくことを願っています。今後も、本市をより魅力的なまちにするため、団体などと連携・協力しながら協働のまちづくりに取り組みしていきます。



お知らせ

日本赤十字社社資募集結果の報告

伊奈庁舎社会福祉課

☎58・2111（内線4110）

日本赤十字社茨城県支部つく

ばみらい市地区では、赤十字活動資金として、毎年5月に自治会などの皆さんにご協力いただいている一般社資と、8月に企業等の皆さんにご協力いただいている法人社資の募集を行っています。

今年度も多くの方々にご協力をいただき、次の結果となりましたのでご報告します。

◎総額 453万3750円／9383件（令和元年12月10日

現在）

集まった社資は、つくばみらい市地区から茨城県支部へ全額送金し、その後は活動資金として、災害救護活動、医療活動、看護師の養成、救急法講習会の普及などに利用されます。

今後も日本赤十字社の活動にご理解・ご協力をお願い申し上げます。なお、ご協力いただいた事業所名は市ホームページで紹介しております。

くらしのQ&A

コンタクトレンズによるトラブル

Q

コンタクトレンズによるトラブルが多いと聞きました。どんな点に注意が必要でしょうか。

(20代・女性)

A

コンタクトレンズは高度管理医療機器です。購入するときは、必ず眼科を受診し、眼科医の処方に従ったレンズを選びましょう。トラブルが起きたケースでは、医療機関を受診せずにインターネット通販や量販店などで購入している場合が多くみられます。特に、個人輸入のコンタクトレンズは、日本での安全性や品質などが確認されていませんので、安易に購入しないようにしましょう。

コンタクトレンズは医療機器です！

コンタクトレンズは、使用期限を守って使いましょう。繰り返し使用できるレンズは、毎回レンズケアを正しく行いましょう。レンズケアが不適切だったり、レンズが汚れていると眼に障害を起こすことがあります。重症化して失明することもありますので注意してください。

コンタクトレンズを使用していて目に異常を感じたら、すぐに使用をやめ、眼科を受診しましょう。自覚症状がなくとも眼に障害が起きている場合があります。3カ月に1回は必ず定期検査を受けることが大切です。

消費生活センターイメージキャラクター「まみりん」



問 市消費生活センター（谷和原庁舎1階） ☎253288